

交通事故防止のために

高齢者200人が交通安全教室に参加



自転車の安全な乗り方の指導をうける皆さん

5月21日、中央公民館で高齢者200人が参加して交通安全教室が開催されました。

岐阜羽島警察署交通課高橋係長より、高齢者が知らず知らずしている身近な危険な事例をあげ、交通事故防止対策の講話がありました。

続いて、会場を町民体育館に移動し、簡易の信号機や横断歩道が設置された交差点で、自転車の安全な乗り方についての実技指導がありました。

その後、高齢者の皆さんが実際に自転車に乗り、交差点での正しい乗り方などを体験されました。

余技作品展

町老人クラブ連合会

町老人クラブ連合会主催の「老人余技作品展」が、5月26日から28日までの3日間、福祉会館で開催されました。

会場には、日本画・写真・盆栽・ちぎり絵・手芸など、会員の皆さんの丹精込めた約150点の作品が展示され、訪れた皆さんの目を楽しませました。



ずらりと並ぶ丹精込めた作品の数々

地域の連帯で子どもを見守る

交通安全・防犯を願って

松枝小学校の松枝ふれあいたいの皆さんは、毎日の登下校時にオレンジのジャンパー姿で、交通事故の防止と不審者を見張るため通学路の危険な場所6カ所に立ち、児童たちの安全を見守っています。

朝の登校時は、「おはようございます」と元気な声であいさつが交わされ、「気をつけていってらっしゃい」の声に見送られ児童は学校に行き、下校時には「おかえりなさい」と声をかけてもらいます。

通学班の班長は「いつも見守られてうれしい」と話し、ふれあいたいの方は「これからも元気で続け、散歩の時も子どもに気を配りたい」と話されました。この活動がスタートしてから6年。地域の皆さんが、子どもたちの安全を見守り続けています。



松枝ふれあいたいに見守られ登校する児童たち

交通事故防止宣言採択

交通安全婦人連絡協議会総会



熱心に交通事故情勢のお話を聞く皆さん

町交通安全婦人連絡協議会の総会が5月29日、役場で開催されました。

町婦人会や小・中学校PTAの町交通安全婦人60人が出席し、事業報告と事業計画が承認された後、「交通事故に対する自覚と認識を深め、明るい家庭、住みよい町づくり」を目指す宣言が採択されました。

その後、岐阜羽島警察署の藤井交通課長より交通事故情勢のお話があり、交通事故防止は、まず家庭からとの呼びかけがありました。